

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	わっふるほーむ		
○保護者評価実施期間	令和6年12月10日		～ 令和6年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25世帯	(回答者数) 17世帯
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		～ 令和7年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	交流の深さ	お友達同士や、スタッフと子どもたち間でのコミュニケーションが多く、困ったことが起きてもすぐにサポートができる体制をとっている	今後も安心して来所してもらえるようにスタッフ間の連携を深めていきたい
2	施設周辺の自然豊かさ	施設周辺に海や松林、畑、公園などがあり日々の活動の中に野外活動を取り入れている	子どもたちの中でも人気の活動であるため、今後も安全面に配慮して支援していきたい
3	運動療育	体育科教員免許保持者が多い為、遊びを通じて子どもたち1人1人に合った運動療育プログラムの実施ができています	子どもたちの様子を記録に残し情報共有の元、苦手の克服や良いところを伸ばす支援をおこなってきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のパターン化	保護者への負担を減らす目的として、できるだけ費用の少ない活動を考慮しているため	保護者会等での意見を参考に活動内容を組んでいきたい
2	隣室の音が聞こえる	施設の構造上、一軒家でおこなっているため隣室の仕切りが襖一枚の部屋もある 防音ではないため音が聞こえやすい	活動によって部屋を分けて扉を締め切り集中しやすい環境をつくる
3			